

♪ トゥルーカラーズ / J. スローワー

♪ アスヴェンチュラス / A. ゲラシメス

♪ ブック オブ グルーヴス 第4楽章 / A. ビニャオ
中井 萌 (打楽器) 中略 友恵 (マリンバ)

♪ パガニーニアーナ / ミルシテイン
山本 大心 (ヴァイオリン)

♪ ツィガーヌ / ラヴェル
落合 真子 (ヴァイオリン)

♪ 2台のヴァイオリンのためのソナタ第1楽章 / イザイ
山本 大心 (ヴァイオリン) & 落合 真子 (ヴァイオリン)
萩原 吉樹 (ピアノ)

♪ 映像第1集より 水の反映

♪ 前奏曲第2巻より ヴィーノの門

♪ 前奏曲第1巻より 亜麻色の髪の乙女 / ドビュッシー

♪ ピアノ・ソナタ第3番「古い手帳から」作品28 / プロコフィエフ
久末 航 (ピアノ)

♪ キャンディードのアリア / パーンスタイン

♪ 星の夜 / ドビュッシー
栗原 未和 (ソプラノ) 久末 航 (ピアノ)

一部

二部

■ 出演 ■



中井 萌 MOE NAKAI / 打楽器

滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻打楽器コース卒業。同大学音楽専攻科首席修了。第16回KOBÉ国際音楽コンクールにて優秀賞受賞。同コンクールより推薦を得て、東京で行われた日本音楽教育文化振興会主催「『小太鼓』だけのコンサート」に出演。第17回長江杯国際音楽コンクール第3位。関西打楽器協会主催第30回打楽器新人演奏会、第14回滋賀県新人演奏会に出演。第16回大阪国際音楽コンクール第3位。平成29年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。これまでに中略友恵、中谷満、宮本愛子の各氏に師事。現在、関西を中心にフリーのマリンバ・打楽器奏者として活動中。



山本 大心 TAISHIN YAMAMOTO / ヴァイオリン

滋賀県大津市出身。5歳よりヴァイオリンを始める。第68回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部入選、第70回同コンクール東京大会高校の部入選。第24回河口湖ヴァイオリンセミナー、2016年石川ミュージックアカデミー、第27～29回、31回和波たかよしハケ岳サマーコースなどに参加。2016年、ジュニアソリストコンサートin浜松にて、かめらーた浜松とメンデルスゾーン「ヴァイオリン協奏曲」を共演。2012年から2018年までの6年間、佐渡裕とスーパーキッズオーケストラに在籍。これまでに、玉井洋子、泉原隆志、和波孝昭、玉井菜採、ヤン・ソングの各氏に師事。平成29年度平和堂財団芸術文化奨励賞受賞。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、現在、東京藝術大学第1学年在学中。



落合 真子 MAKO OCHIAI / ヴァイオリン

大津市生まれ。幼少期をロサンゼルスで過ごし、6歳よりヴァイオリンを始める。第24回京都子どものためのヴァイオリンコンクール 金賞、及び奨励賞。第18回KOBÉ国際音楽コンクール弦楽器部門 最優秀賞、併せて兵庫県知事賞。第6回岐西国際音楽祭コンクール弦楽器部門 第1位、及び教育委員会賞、ジャーナリスト特別賞。第16回関西弦楽コンクール 優秀賞、及び審査員賞。第69回全日本学生音楽コンクール大阪大会 第1位、併せて泉州キワニスクラブ賞、全国大会第3位。第20回松方ホール音楽賞奨励賞。第30、31回京都芸術祭音楽部門 毎日新聞社賞、京都芸術祭奨励賞。第70回全日本音楽コンクール大阪大会中学校の部 第1位、全国大会第2位、併せてサントリー芸術財団器賞と特別賞。第30回大津市文化奨励賞。平成29年度平和堂財団芸術奨励賞(音楽部門)、など多数受賞。2011年より 指揮者 佐渡裕氏監督のスーパーキッズ・オーケストラに在籍し、フランス・パリ公演や震災後の復興応援活動など国内外の演奏会に参加。2018年度コンサートミストレス。これまでにヴァイオリンを近藤昌子、戸田弥生、景山誠治、ジェラルド・ブーレ各氏、現在、池川章子氏に師事。滋賀県立石山高等学校音楽科2年生。使用楽器/サントリー芸術財団賞の1669年製 Jacob Stainer



久末 航 WATARU HISASUE / ピアノ

大津市出身。5歳からピアノを始め、これまでに国内外のコンクールで受賞を重ねる。14歳で京都青山音楽記念館ハロックスザールにてピアノリサイタルを催し、2009年度青山音楽賞新人賞を史上最年少で受賞。平成25年度平和堂財団芸術奨励賞音楽部門受賞。平成27年9月より公益財団法人平和堂財団海外留学助成者。平成25年に渡独。ドイツ・フライブルク音楽大学学士課程にて、Gilead Mishory氏に師事。第7回リヨン国際ピアノコンクール第1位および聴衆賞受賞。またドイツで最も歴史あるコンクール、メンデルスゾーン全ドイツ音楽大学コンクールピアノ部門にて第1位およびDeutscher Pianistenpreis賞受賞。昨年秋には、世界的に権威のある第66回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ部門にて第3位、および委嘱現代作品の最も優れた解釈に対して贈られる特別賞を受賞。国内外でソロ・室内楽など幅広いコンサート活動を展開。これまでにインゴルシュタット室内管弦楽団、コレギウム・ムジクム・バーゼル管弦楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、バイエルン放送交響楽団、シュトゥットガルト室内管弦楽団など、数々のオーケストラと共演。現在、ベルリン芸術音楽大学院にて、Pascal Devoyon、Klaus Hellwing各氏に師事。

■ ゲスト出演 ■



中略 友恵 TOMOE NAKAJI / 打楽器

平成13年度芸術奨励賞受賞者
滋賀県立石山高等学校音楽科を経て、同志社女子大学学芸学部音楽学科打楽器専攻卒業。同大学特別専修課程修了。第11回京都芸術祭にて新人賞受賞。第3回KOBÉ国際音楽コンクールにて特別賞並びに兵庫県文化協会賞受賞。平成13年度平和堂財団新進芸術家奨励賞受賞。第29回京都芸術祭にて毎日新聞社賞受賞。これまでにオーケストラ、吹奏楽団、和太鼓集団とマリンバ協奏曲等を共演。NHK-FM名曲リサイタルに出演。現在マリンバ・打楽器奏者として関西を中心にソロ、アンサンブル、他ジャンルとの共演等、幅広い分野で活動中。また吹奏楽指導や打楽器を使った音楽ワークショップ、後進の指導にも力を入れている。滋賀県立石山高等学校音楽科、相愛大学、各非常勤講師。県内福祉施設にて音楽ワークショップを開催中。滋賀音楽振興会、関西打楽器協会、各理事。小松りみ、北川皎、中谷満、山口恭範の各氏に師事。



萩原 吉樹 YOSHIKI HAGIHARA / ピアノ

平成12年度芸術奨励賞受賞者
12歳よりピアノを始める。京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業後、奨学金を得てワイオミング州立大学大学院 Performer's Certificate修了。その後、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。ヒルトンヘッド・アイランド国際ピアノコンクールにおいてディプロマ賞を受賞。平和堂財団より芸術奨励賞を受賞。室内楽、歌曲伴奏、ソロ、オーケストラ鍵盤楽器奏者として、ピアノが関係する多くの現場で活動中。また近年、グランドオペラをモノオペラ風にリダクションする試み、ジャズピアニストとのピアノデュオ、オーケストラ作品を室内楽に編曲しリレーションとコラボさせ、幅広く普及させる活動など、音楽分野における多言語者を目指すべく様々なコンサート企画・演奏に関わっている。ピアノを椿久美子、田岡晴子、Gary Smartの各氏に師事。パイプオルガンをMary Jones氏に師事。元神戸市混声合唱団ピアニスト。現在、滋賀県立石山高等学校音楽科、京都女子大学非常勤講師。



栗原 未和 MIWA KURIHARA / 声楽

平成20年度芸術奨励賞受賞者
東京芸術大学卒業。同大学院修了。第79回日本音楽コンクール入選。第17回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞、第5回中田喜直記念コンクール大賞及び中田喜直賞など、様々なコンクールで受賞している。平成20年度平和堂財団芸術奨励賞受賞。ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、ラuter「レクイエム」等、様々な声楽作品のソプラノソロを歌う他、オペラでも『フィガロの結婚』スザンナ、『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル・眠りの精、『愛の妙薬』アディーナ、『カルメン』フラスキータ、『道化師』ネッダ、『魔笛』パパゲーナ、『森は生きていく』女王、『三文オペラ』ボリー、『ホフマン物語』オランピア等に出演、華やかな舞台姿や歌唱で好評を得ている。2008年、2009年に東京にてリサイタルを開催。また2014年2月にリリースしたCD『母さんの手』は各音楽誌上で賞賛を得る。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。滋賀文教短期大学非常勤講師。

平成30年度芸術奨励賞【音楽部門】募集

募集部門

ピアノ、管弦打楽器、声楽

目的

滋賀県在住・在職・出身で、国内外で活躍し将来優秀な芸術活動が望める新進芸術家の芸術活動を助成し、本県の文化・芸術の振興並びに声価を高めることに寄与することを目的としています。

内容

将来有望な新進芸術家に対し、平和堂財団芸術奨励賞(音楽部門)及び、副賞として賞金50万円を贈り、その芸術活動を助成します。

応募受付期間

平成30年10月1日(月)～10月31日(水) 必着

詳細については <http://heiwado-z.jp/> をご参照下さい。